



PENTARO

平成 26 年 07 月 19 日



薬物乱用はダメ・ゼツタイ

出前講座

院長 三和敏夫

連日、マスコミに報道されている「脱法ハーブ」のトラブル事件を見聞されていることでしょう。私が入会しているライオンズクラブでは毎年、麻薬撲滅運動を年間行事の最大イベントとして ACT 奉仕を主に青少年を対象に啓蒙しています。今年の第1回目は7月15日の午後、猛暑の中を川島中学校でやりました。冷房設備が無い所を生徒達を始め、教職員、及び我がクラブの同志（約21名出席）共々最新のDVDや私のまづい講話を見聞され、45分間熱心に勉強して下さいました。[詳しくは新聞記事（二社）を拝読して。]

5分間熱心に勉強して

毎日新聞

2014年(平成26年)7月18日(金)

薬物の危険性 生徒30人学ぶ

各務原市川島中

脱法ドラッグが社会問題化する中、薬物の乱用防止をテーマにした出前講座が、各務原市川島河田町の川島中学校であった。各務原ライオンズクラブ(高安藤会長)主催の三和敏夫院長が講師を務め、約30人が薬物の危険性を学んだ。

最初にDVDを観賞し、脱法ドラッグやハーブを正用すると、脳の神経が破壊されて幻覚や幻聴が現れ、人体に悪影響を及ぼす危険性などを学んだ。

続いて同クラブ会員の三和敏夫院長(80)が講演し「脱法ドラッグ(合成麻薬)」

は正しい方を覚えれば麻薬、一度でも使ったと後には一生ついてまわることになる。など、危険性を強調した。最後には男子生徒2人が薬物を勧められる誘惑の手口などをコントで演じ、注意を喚起した。

高安藤会長は「薬物に手を出したら家庭を苦しむ。薬物は絶対に手を出してはいけない」と一生懸命お話を聞いてくれたと喜びを述べた。

同クラブは薬物乱用防止の出前講座に力を注いでおり、17日には那加中学校で講演を行った。来月1月には同市、各務原小学校でも開催する。

各務原ライオンズクラブ会員の三和敏夫院長から、薬物の危険性について話を聞く生徒たち。各務原市川島河田町の川島中学校体育館で。

2014年(平成26年)7月17日 木曜日

薬物乱用「絶対ダメ」

各務原市川島中で出前講座

ビデオ上映で、生徒たちは覚せい剤や麻薬など薬物の種類や作用のほか、脱法ドラッグを吸引して車を運転した人による悲惨な事故が増えていることを学んだ。同クラブ会員の三和敏夫院長は「一度でも使用すると脳が壊れて酒やたばこも飲めなくなってしまう。肌がきれいにならないと勧誘されても断ってほしい」と呼び掛けた。

生徒たちは「薬物乱用はダメ・ゼツタイ」と唱和して危険な薬物を使用しないことを誓った。(土曜版二)

「違法な薬物使用は絶対駄目」との三和敏夫さんの呼び掛けに聞き入る生徒たち。各務原市川島河田町の川島中学校。

ともえだ皮フ科 8月2日(土)長良に開院！

お待たせしました！次男の友枝裕人先生の病院がもうまもなくOPENします。

三和皮フ科のお手伝いの診察もいつも笑顔で丁寧な診察をして下さりました。開院が楽しみです☆

診療科目は皮膚科・形成外科・小児皮膚科・美容皮膚科・アレルギー科と美肌クリニックがあります。友枝先生頑張ってください!(^^)!



診療時間

	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	★
15:30~19:00	○	○	○	×	○	×

休診日：日曜日・祝日

★9:00~13:00

※美肌クリニックは完全予約制です

TEL 058-215-5585



〒502-0813

岐阜市福光東 1-24-9 (長良ピアゴすぐ南)

TEL 058-203-5588

友枝先生のここが凄い!!

◇形成外科専門医なので細かい糸で縫ってくれます。太い糸で縫えば傷跡も目立ちますが、友枝先生はホントに細かい糸で丁寧に縫ってくれるので綺麗です。

◇たくさんの技術を持ち合わせているのでホクロ・アテローマの手術では一人一人患者さんに合った方法で手術してくれます。

◇麻酔のお薬を工夫して、できるだけ痛みがないようにしてくれます。初めての手術の不安や、お子さんの病院嫌いも解消☆安心しておまかせできますね。

✿三和皮フ科お盆休みのお知らせ✿

	13日 (水)	14日~17日 (木)~(日)	18日 (月)
午前	○	×	○
午後	○	×	○

医院：各務原市那加桜町 2 - 368

Tel 383 - 6800

自宅：各務原市三井北町 1 - 171

Tel 382 - 1437

三和ゆき後援会事務所 (三和皮フ科北)

Tel 371 - 5558

三和皮フ科HP：<http://miwahifuka.org/>